

2023年4月11日

海外福岡県人会御中

東京福岡県人会  
国際交流委員会

会報「東京と福岡」2023年4月号

今年の東京の桜は例年より早く開花しましたが、その後の天候不順のためか長く鑑賞出来ませんでした。4月も中旬となり、公園ではツツジの花も咲き始め、木々には若葉が目につく季節となりました。4月は入社式、入学式の月、旅立ちの時期、何となく気持ちがフレッシュになります。

最近の日本のトピックスとしては岸田首相の突然のウクライナ訪問、前半の統一地方選挙、日銀首脳の詳細な正式交替（金融政策の変更があるのかどうか）、マスク着用が自主判断になったこと等がありました。

先月の日本は WORLD BASEBALL CLASSIC で非常に盛り上がりました。マスコミは朝のワイドショーから夜のニュース番組まで特集、普段野球に関心を示さない女性陣も俄かファンとなって侍ジャパンを応援しました。結果は皆様ご存じのように準決勝での劇的なさよなら勝利、決勝戦ではダルビッシュ、大谷の登板、そして最後は夢の大谷対トラウトの対戦となり、侍ジャパンが見事に優勝を飾りました。侍ジャパンでは大リーガーの選手に加え、若手選手の活躍が目立ちました。将棋界では藤井さんがまたまた快挙です。渡辺さんとの棋王戦5番勝負勝利し、タイトルを獲得、これで史上二人目の6冠（竜王、王位、叡王、棋王、王将、棋聖）となりました。残るは名人、王座の2冠のみ、今月から渡辺名人とのタイトル戦が始まります。

国際交流委員会はコロナ禍のため2020年から開催を控えていましたが、ようやく3年振りに開催、今後の活動方針等について意見交換を行いました。また2017年の国際交流委員会発足から6年間、江本が委員長を務めてきましたが、6月に開催される予定の理事会において退任する運びとなりました。後任として長年副委員長としてご活躍されてきた青木さんに新委員長職を引き受けてもらうことになりました。海外福岡県人会の皆様には6年間大変ご厚誼、ご支援を賜り、改めて感謝申し上げます。後任の青木委員長に倍旧のご支援をお願い申し上げます。

文責・江本